



全国大会出場おめでとう

えひめ国体をはじめ、全国の舞台で活躍された選手たち

全国大会出場 壮行会

淡路三原高校水泳部
(2左) 森下翔太さん (3年)
 森下選手は、えひめ国体(9月15日~17日・愛媛県)の県代表に選ばれ、個人50m自由形と800mリレーの2種目に出場。リレーでは決勝出場に貢献されました。

国体少年男子水泳

トップアマとして活躍をされています。



1 赤木和彦さん (賀集)
 赤木さんは、県アマチュアゴルフ選手権競技で個人3位に入賞し、えひめ国体(10月5日~6日・愛媛県)の県代表として出場。成年男子団体5位入賞に貢献されました。また、赤木さんは、プロ選手も含めたシニアゴルフアールの日本一を決める日本シニアオープンゴルフ選手権(9月14日~17日・福岡県)に最終予選を経て出場するなど、日本を代表するトップアマとして活躍をされています。

国体成年男子ゴルフ 団体5位

JOC水泳 3位
NSI南あわじ (2右) 山口翔輝夜さん
 (三原中1年)
 山口さんは、全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会(8月22日~26日・東京都)で11~12歳男子50m、100m、200mの自由形3種目に出場。100m自由形で3位に入り、見事銅メダルを獲得されました。

中学柔道団体 ベスト16

3 南淡中学校柔道部
 南淡中学校柔道部は、近畿大会で優勝し、マルちゃん杯全国少年柔道大会(9月24日・東京都)に出場。全国ベスト16の成績を残されました。

女子バタック ベスト16

4 三原えびす 希
4 ピエタンケ・レディース
 三原えびす 希は県大会で優勝、ピエタンケ・レディースは県大会で準優勝し、日本バタック選手権大会(10月7日~8日・宝塚市)に出場。

日(8日・宝塚市)に出場。

男子バタック

4 三原えびす SSK
 三原えびす SSKは県大会で準優勝し、日本バタック選手権大会(10月7日~8日・宝塚市)に出場しました。

女子ソフトボール ベスト16

5 うんずんちゅう
 うんずんちゅうは県大会で準優勝し、日本ソフトボール選手権大会(9月16日~18日・淡路市)に出場し、全国ベスト16の成績を残されました。

男子テニスシングルス

6 印部泰勇さん (北阿万)
 印部さんは徳島県のテニススクールに所属し、徳島県であった代表選考会で2位に入り、日本スポーツマスターズ2017兵庫県大会のテニスシングルス(9月16~19日・神戸市)に出場しました。



01 プールから送られてきた水を火点へ放水する団員。02 ポンプ車を連結し送水する消防団員。03 ポンプの圧力など団員へ指令を出す幹部。04 訓練後に淡路広域消防事務組合職員からポンプの操作など指導を受ける団員。

南あわじ市消防団 団員個々のレベルアップに向け 山火事を想定し連結中継訓練

南あわじ市消防団では、団員がポンプの操作方法を習得するため、淡路広域消防事務組合の指導のもと、水利が遠く高低差のある山火事を想定した連結中継訓練を各方面隊で実施しています。

10月15日、第3方面隊の訓練では吉備国際大学の裏山火災を想定。ポンプ車4台と小型ポンプ2台を連結中継し、三原志知小学校プールの水を高低差約40mある約600m先の火点まで、ポンプの圧力を調整しながら送水しました。

細川知大団長は、「今回の訓練でわかった課題を今後の活動に生かし、団員個々のレベルアップを図りたい」と話していました。

自転車愛好家が淡路島一周に挑戦

淡路島ロングライド 150 を開催

自転車で淡路島一周150kmを走る「2017 淡路島ロングライド 150」が9月18日に開催されました。台風18号のため開催が危ぶまれましたが、大会当日は台風一過の晴天のもと、1,862人が参加しました。

参加者は午前5時45分に国営明石海峡公園(淡路市)をスタート。淡路島を時計まわりに進み、午後4時半の制限時間までのゴールを目指しました。

途中4箇所に設置されたエイドステーションでは、地元の人たちがちょぼ汁やそらめん、びわゼリーなどを提供。沿道からも多くの人々が声援を送るなど参加者をもてなしました。



01 朝日を浴びながらスタートする参加者。02 瀬エイドステーションで休憩。地元の人たちがおもてなし。03 海岸沿いを颯爽と駆け抜ける参加者。

(訂正とお詫び) 広報10月号で三原中学校女子バレーボール部が出場した全国中学校体育大会の開催県が「宮城県」となっていました。正しくは「宮崎県」です。訂正し、お詫び申し上げます。